



<今後の行事予定>

10月27日…あおやま秋祭り2019

11月中…消防訓練

菜園活動報告

6月末に大玉スイカを一苗植えたのが、8月末頃にはボール状に直径10cm程の大きさに育ちました。しかし、植え始めの時に雨が降り続いたため、小さい実は7、8ヶ程出来ましたが腐ってしまいました。ひとつ大きく育ったスイカは入居者様と一緒に収穫して包丁で切り、中身は赤く色づいていましたが、これもまた残念なことに水っぽく腐っていました。来年は美味しく食べられるように挑戦したいと思います。スイカのあとの場所には青首大根の種を穴を掘り入居者様と一緒に植えました。2、3日すると芽が出てきていて大きくなるのが今から楽しみです。また、空いているプランターにはあおやま秋祭りに向けて花を植える予定です。

身体拘束の適正化の為の対策、検討について

不適切な接遇や言葉の乱れは虐待の温床と考えられます。言葉の乱れからくるスピーチロックは身体拘束と捉えられます。昨年に続き10月のホーム目標を『自分自身の接遇の意識、行動を振り返り日々の対応を見直す』としました。自分自身の接遇や言葉遣いを振り返り、各フロアで気付く事をスタッフそれぞれに考えてもらいました。目標に立てた事でスタッフの声かけが以前より柔らかくなった場面も見られましたが、今後もそれを継続できる様に心がけ、不適切な接遇や言葉の乱れが見られた時は注意し合えるチームにしていかなければならないと思います。言葉の乱れ以外にも入居者様のプライバシーを守ることも必要で改善しなければいけないことも課題として有ります。また、BPSDへの対応の本来の目的である「本人の安心や安定」ではなく、「症状が表面上治まり、スタッフが困らなくなる」という事へ目的がすり替わらないように努めたいと思います。

その他

・次回運営推進会議

令和元年12月19日(木) グループホームあおやまにて14時開催予定